

(様式 3)

【和歌山県 橋本市】

校務DX計画

教員の長時間勤務が問題視される中、教員の業務負担軽減、業務時間の削減を実現することで、児童生徒に向き合う時間、授業準備や教材研究の時間を確保できるよう取り組みます。そのために必要なソフト・ハードの両面から整備を進めます。

(1) 教員の業務負担軽減

- ア. 校務支援システムを導入し、学籍・指導情報の一元管理、校務の簡便化を図ります。
- イ. クラウドを利用し、市全体での教材配信、授業実践の共有を行います。
- ウ. 校務の効率化 に関する事例を収集・共有し、教員の負担軽減につなげます。
 - ・ オンラインアンケート機能を活用したアンケート調査の実施。回収、転記、集計業務の軽減を図ります。
 - ・ 職員会議資料作成における電子データでの共有化・共同編集 を推進します。
 - ・ 遠隔技術を活用した教員研修や各種会議の実施を推進。移動時間や会場準備等の負担軽減を図ります。
- エ. 教員の業務を支援するためのデジタルツールを導入し、教員の負担軽減、データの一元管理を進めます。
 - ・ 保護者との連絡ツールの整備を進めます。
 - ・ 特別支援教育に関わる教員向けのサポートツールを導入し、教員の資質向上・負担軽減、指導履歴の一元管理を進めます。

(2) サポート体制の充実

- ア. 専用の対応窓口を設置し、各種のトラブルへの対応を行います
- イ. 人的な支援（ICT支援員の配置）を充実させ、授業における効果的な利活用の推進及び教員の業務負担軽減を促進します。